

♡+ ながえの里だより

【基本理念】

わたくしたちは、すべての人に等しく
仁愛の精神をもって接し、
心の通う医療の実践に努めます。

【基本方針】

責任 生命の尊厳を第一の課題として重んじ責任をもって行動する
安全 すべての行為に対して細心の注意を払い安全の確保に努める
協調 チーム医療に徹し互いに協調しその実をあげることに努める
奉仕 すべての人に等しく仁愛の精神をもって接し医療を通じて社会に奉仕する

撮影地 三良坂町

撮影者 末藤達也

千里の道も一歩から

ダイエットを成功させるには、体重を克明に記録し、その推移を可視化するといいらしい。要するに、理屈だけではなく感覚や感性に訴えることで、目標が一層明確になり達成のための克己心が養われるということであろう。翻って、年頭に当たって、仕事上のストレスの軽減を目指して、お互いに、感謝する言葉を — ありがとうございます、うれしかった、楽しかった、良かったなど — お互いに言おうということを提言した。大切なことは、「ストレスを軽減したい」という強い気持ちを持ち、それを実現するために「感謝する言葉を使う」ということを心に銘記することである。

マーシー・シャイモフ氏によれば嬉しいと思ったことがあるたびに、それに感謝して、ありがとうと言えば、次々と嬉しい経験をするようになるという、佐藤富雄氏によれば、ありがとうという言葉は、大脳辺縁系のみならず自律神経系にも好影響をもたらす、心を潤わせるという。

病院長 村尾文規

人間関係が深くなればなるほど悩みも増え、深く複雑になる。同僚、夫婦では、典型的な例であろう。改善には少々の欠点には目をつぶり、常に長所を見るように自分に言い聞かせると、脳は長所を探し出すようになり、欠点さえも長所のように思うようになるらしい。(ポジティブ脳) (感動する脳 茂木健一郎)

相手を思いやる感謝の言葉は、ポジティブ脳をつくるために大切である。どうぞ、ご夫婦はもとより同僚間で感謝の言葉を言い合ってください。千里の道も一歩からである。実行すれば、必ず働きやすい職場になると信じています。私が先頭に立ちますので、ご協力をお願いいたします。



病院機能評価認定取得で想う

かねてより念願でありました病院機能評価認定を、約3年の月日を経て平成21年12月4日付で取得する事が出来ました。

機能評価認定を取得する過程において、取得の為に職員の皆様には、莫大な書類の作成・整理、施設面の整備など骨身を削って夜遅くまで頑張っていたいただいたおかげだと感謝の気持ちで一杯です。また、村尾院長には病院・職員の為にあらゆる事に配慮していただき、常に皆の先頭に立ち機能評価受審にあたっていたいただきました。大変感謝しております。

機能評価認定において、患者様やまた外部の人には「病院が変わった」と目に見える物はほとんどありません。しかし、患者様への安心の提供の為に、職員の業務に

事務長 西村雄二

対する向上心は大きく変化しています。地域になくはない病院としてまさに大きく進歩していると思います。五年後には病院機能評価の更新があります。

今回の取得を機に、認定病院の誇りと名誉を守りつつ、今後も地域社会に信頼・貢献できる病院を目指し、職員全員で頑張っています。



紅白もち

栄養課 中原幸恵

昨年12月25日に餅つきを行いました。くどで枝木を使って餅米を蒸し、石うすでお餅をつきました。患者様はとても懐かしがられ、喜んでいただきました。地域の方、患者様の家族の方にもお手伝いに来ていただき、盛大に行うことができました。また、機能評価の認定を記念して紅白餅を作り全職員に配りました。

これからも地域の皆様、患者様の家族の方の協力を得ながら、毎年の恒例行事として行うことができると考えています。



看護部 1病棟

笑顔で声かけ 明るい職場



薬剤科

病院で働く薬剤師として「薬に関することは薬剤師が責任を持つ」ことを自覚し、薬剤師の資質向上のための努力をしていきます。今年が飛躍の年になることを祈念します。



栄養課

患者様の病態状況を常に理解して食事を作る



管理課

“院内をもっと明るく！・誰もが安らげる環境づくり！”を目標として頑張りますのでよろしくお願いします。



洗濯室



環境管理

看護部 2病棟

私達2病棟は30名のスタッフで日々患者様のケアにあたっています。昨年は機能評価の認定を受



けるという大きな目標に向かい、皆でがんばり、無事認定を頂くことができました。今年はその認定に恥じぬよう、身をひきしめ患者様によりよい看護・介護の提供ができるよう努力していきたいと思っています。一人一人の知識技術の向上を図り、安心・安全なケアの実践ができるように取り組んでいこうと考えています。御家族の方、患者様がここに入院してよかつ



たと思っていただけるよう、スタッフ一同ががんばりますのでこれからもよろしくお願いいたします。

理学療法科

理学療法科では、患者様の生活に少しでもお役に立てるよう、個別リハビリを行っているほか、生活機能レベルにできるだけ合わせたレクリエーションの提供も行っております。今年もレクリエーションの現場で患者様の安全に注意しながら、多くの方が楽しめ、元気になれる空間を作っていきたいと考えております。



管理部 事務部門

すべての人に満足していただける病院の管理運営を目指すために、今年は常に“思いやりの心・感謝の心・向上心”を意識しながら、窓口での対応・管理業務を行っていききたいと思います。





車椅子を購入させていただきました

この度、皆様からの寄付金より、リクライニング式車椅子を1台購入いたしました。購入した車椅子は、これまでのものより機能性に優れており、患者様の状況に応じたクライニング調整や脚部分の開閉調整ができるようになっています。座っていてもズレが少なく、楽な姿勢が長時間取れ、患者様がリハビリやレクへの参加、他院受診される時の移動に大いに役立っております。

ボランティア紹介

カオスタジオ田中様



やよい会様



アライアンス教会様



イベント・行事紹介

北地区ふるさと祭り



今年も地元、北地区のふるさと祭りに参加させていただきました。会場のブースではリハビリ体操を紹介しました。

演芸会

11月に第2回演芸会があり、職員の芸を患者様に見ていただきました。



新職員紹介



熊本 幸子

勤務場所:洗濯室

昨年10月8日より週一回、洗濯室で勤務させていただいております。まだまだ覚える事は沢山ありますが、一生懸命頑張りますので宜しくお願いいたします。



平田 直美

勤務場所:厨房

この1月7日より栄養課に配属になりました平田直美です。先輩方に教わりながら毎日がんばっています。まだまだ不慣れで毎日が勉強です。一日も早く慣れてみんなについていける样がんばりたいと思います。



新聞委員のつぶやき ~毎日の日常生活で~ 伊達信介



耕せ!地域 そして広島 にっぼん

私たちの住んでいる地域には活気があるでしょうか? 私は縁あって今年のゴールデンウィークの5月4日に開催される「抱きしめて笑湖ハイズカ」の実行委員をしています。ところは、三次市三良坂町・吉舎町、庄原市総領町の周囲30kmの笑湖ハイズカ(ハイズカ湖の活性化のために創った造語です)を3万人の手と笑顔をつないで感動を共有してみましようというイベントです。夢があってワクワクドキドキする。そして手と手をつないで見てくる風景は? そしてその中で私たちは何を感じるでしょう? 参加していただいたみなさん1人1人が、自然とニコリとした笑顔で感動した時間を共に過ごしていただけるように私も実行委員の1人として仕事同様に頑張っていきます。ホームページは <http://haizuka.net/ecohaizuka/> です。参加希望、興味関心のある方は、気軽に声を掛けてください。

